学校番号	328

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「家庭基礎　自立・共生・創造」（東京書籍）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○自分の家庭生活について興味や関心をもち、よりよい生活につながるよう取り組みましょう。
- ・家庭生活に関係する様々な内容に対して、知識を身に付け、理解を深めます。
- ・家庭生活の様々な課題については、自分で考えてみたり、グループで考えを共有したりして、よりよい家庭生活の営み方を考えます。
- ・実習や実験、視聴覚教材などから、知識や技術を体験的に身につけます。
- ・これらの学習を通して、自分の家庭生活が豊かなものになることをめざします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び父子、衣食住、消費生活・環境などの基礎的なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】
　生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。
【学びに向かう力、人間性等】
　様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭・地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想する。実践を評価・改善し考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する。これを各単元で行うことで生涯を見通して課題を解決する力を身につけている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	家族・社会との共生	＊家庭科の学び方 ・ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 ＊生涯を見通す ・人生を展望する ・青年期の課題 ・目標をもって生きる ＊人生を作る ・家族・家庭を見つめる ・家族と法律	a:青年期の課題について理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。 b:自分を見つめ、課題を見いだし、その解決を目指して考え、表現している。 c:青年期の生き方について関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート パフォーマンス課題
		＊超高齢社会を共に生きる ・高齢社会の現状と課題 ・高齢者の心身の特徴 ・高齢者を支えるしくみ	a: 高齢社会の現状と課題、高齢者の心身の特徴や生活などについて関心を持ち、高齢者を肯定的にとらえ、高齢社会の現状と課題、高齢者の心身の特徴や生活について理解している。高齢者の尊厳を保ち、残存能力を生かした自立生活支援の必要性を認識している。 b: 高齢者や高齢者を取り巻く社会について、具体的に課題を見い出し、その解決を目指して思考を深め、まとめたり、発表したりしている。 c: 地域の高齢者福祉サービスについて情報を収集したり、調査したりすることができる。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート パフォーマンス課題

	経済生活を営む	＊消費生活の現状と課題 ・情報の収集・比較と意思決定 ・購入・支払いのルールと方法 ・消費者の権利と責任 ・家計と経済のかかわり ・リスク管理と資産形成	a:家計の構造や家計と経済のかかわりを理解している。また消費行動における意思決定や契約の重要性を理解し、それに関する情報を適切に収集・整理できる。 b:生涯を見通した家計計画や管理の重要性について考察している。自立した消費者として適切な意思決定による消費行動の工夫をしている。 c:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート パフォーマンス課題
	住生活をつくる	＊住生活 ・住生活の変遷と住居の機能 ・平面図の理解 ・安全で快適な住生活の計画 ・住生活の分かと知恵 ・これからの住生活	a:ライフステージに応じた住生活の特徴、適切な住居の計画・管理について理解している。 b:住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関りについて考察している。 c:住空間の設計(配置)を通して、関心を持ち主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート パフォーマンス課題
2	衣生活をつくる	＊衣生活 ・被服の役割を考える ・被服を入手する ・被服を管理する ・繊維・糸・布・素材 ・衣生活の文化と知恵 ・これからの衣生活 ・カーゴパンツの製作	a:被服の機能と着装、被服材料、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適でエコな衣生活を主体的に営むために必要な技術を身に付けている。 b:被服管理と着装、健康で快適でエコな衣生活などについて課題を見いだし、その解決を目指して考え、適切に判断して表現している。 c:衣生活全般において、環境も含めて関心をもち、主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート 作品	定期考査 ワークシート 作品	ワークシート 実習への参加

	食生活をつくる	＊食生活 ・食生活の課題について考える ・食事と栄養・食品 ・食品の選択と安全 ・障害の健康を見通した食事計画 ・調理の基礎 ・食生活の文化と知恵 ・これからの食生活 ＊調理実習2回	a:ライフステージに応じた栄養摂取、食品の特徴、食文化、食生活の計画などを理解し、食品の調理上の性質や食品衛生についての技能を身に付けている。 b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について考察し、事故や家族の食事を工夫して考えることができる。 c:食の安全、食品の調理上の性質、食文化の伝承、健康に配慮した食生活に関心をもち、主体的に学習に取り組もうとしている。 調理実習に積極的に参加している。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 実習レポート	 ワークシート 実習への参加
3	子どもと共に育つ	・命を育む ・子どもの育つ力を知る ・子どもと関わる ・これからの保育環境 ＊幼児食の調理実習	a:乳幼児の心身の発達と生活、親の役割と保育、子どもを取り巻く環境について理解し、乳幼児と適切にかかわる技能を身に付けている。 b:子どもの発達と保育について、親や家庭及び地域や社会の果たす役割について考察し、表現している。 c:子供の発達と保育について関心を持ち、体験的な活動を通して主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 実習レポート	 ワークシート 実習への参加

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度